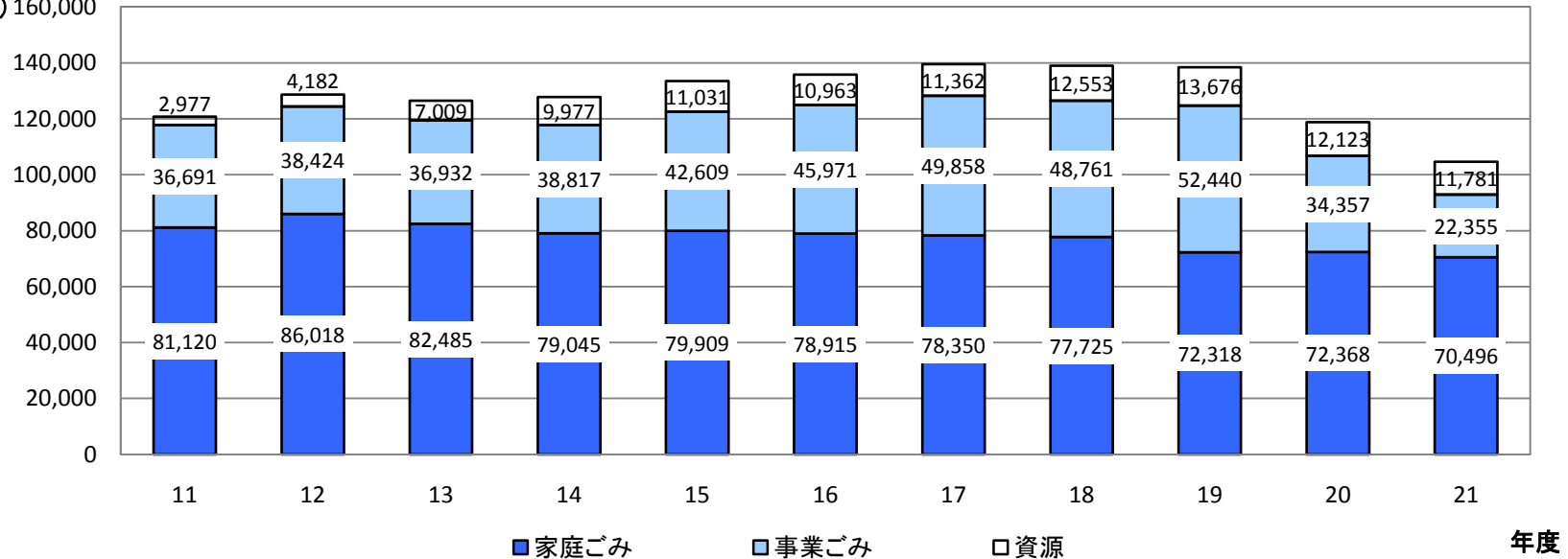


## ごみ排出量の推移

	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
家庭ごみ	81,120	86,018	82,485	79,045	79,909	78,915	78,350	77,725	72,318	72,368	70,496
事業ごみ	36,691	38,424	36,932	38,817	42,609	45,971	49,858	48,761	52,440	34,357	22,355
資源	2,977	4,182	7,009	9,977	11,031	10,963	11,362	12,553	13,676	12,123	11,781
合計	120,788	128,624	126,426	127,839	133,549	135,849	139,570	139,039	138,434	118,848	104,632

排出量(t) 160,000



### 1 現状

#### (1) 事業ごみの減量

- ・処理手数料の改定(平成13年6月～) ※経過措置8年
  - ・搬入ごみ検査の徹底(平成21年11月～)
  - ・不適正な事業ごみ搬入禁止(平成22年4月～)
- 41円/10kgから80円/10kg  
平成19年度の43%  
に減少

#### (2) 家庭ごみの減量

- ・粗大ごみ有料化(平成13年4月～)
  - ・指定ごみ袋制度の導入(平成19年2月～)
  - ・生ごみ処理機購入費補助(平成20年7月～)
  - ・レジ袋有料化(平成21年4月～)
- 約10%の減量  
334台の補助  
約3,120万枚の削減

#### (3) 資源収集

- ・モデル地区(坂下中学校区)分別収集開始(平成10年5月～)
- ・市内全域で分別収集開始(平成14年10月～)